



平成22年10月21日

各位

上場会社名 株式会社 木曽路
 代表者 代表取締役社長 松原 秀樹
 (コード番号 8160)
 問合せ先責任者 経理部長 福本 寛
 (TEL 052-872-1811)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,500	620	580	1,200	46.44
今回発表予想(B)	19,904	1,153	1,105	1,893	73.28
増減額(B-A)	595	533	525	693	
増減率(%)	2.9				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	20,392	1,122	1,085	899	34.84

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	45,000	840	920	540	20.90
今回発表予想(B)	44,500	650	730	950	36.76
増減額(B-A)	500	190	190	410	
増減率(%)	1.1	22.6	20.7		
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	44,187	293	386	550	21.30

修正の理由

第2四半期累計期間は、創業60周年記念の販売促進策を展開しましたが、来店客数を回復軌道に乗せるには至らず売上高が減少、また、食材の値上りによる原価率の上昇や猛暑による水光熱費の増加等により、営業利益及び経常利益が前回予想を大幅に下回った見込みであります。さらに、特別損失として、平成22年10月1日付「平成23年3月期第2四半期投資有価証券評価損に関するお知らせ」にて開示いたしました投資有価証券評価損に加え、店舗の減損損失の計上により、四半期純利益も前回予想を大幅に下回った見込みでありますので、上記の通り、業績予想数値を修正いたします。通期については、第2四半期累計期間の業績予想数値の修正及び第3四半期以降の出店・改築計画の進捗などを踏まえて、業績予想数値を修正いたします。

なお、配当については1株当たり、第2四半期末9円、期末9円、年間18円を予定しており変更はありません。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上